



**「自撮り」被害480人：2016年の児童ポルノ事件（警察庁）**  
 （自撮りとは、相手に脅されたりだまされたりして自ら撮影した裸の画像をメールで送る形態）児童ポルノ事件全体の被害者は45%増の1313人で、過去最多を更新。うち中学生が53%と最も多く、高校生30%、小学生11%、未就学児3%などだった。被害形態別では、自撮りが最大の37%を占め、9割は中学生と高校生だった。加害者との関係は「面識なし」が8割で、大半がツイッターやLINE（ライン）などインターネット交流サイト（SNS）を通じて知り合っていた。  
 ……時事通信2017/3/9配信分 抜粋

**ネット社会の危険に対して  
 どのように対処すればいいのか…**

**インスタで急増！SNSでの（例：「合格通知」）投稿のリスク  
 対話型めいぐるみから大量のデータ流出していた問題** などなど。。。

このSNS投稿しているのは、お孫さんもおられる50代の女性。保護者のモラルも同時に考えてみましょう。

お話ししましょう

社交辞令と言う言葉も知らない、自意識過剰な人間(爆)

小・中・高校生・保護者向けの講座です。（時間：約45分）  
 ネットモラル・ルールや、ネット利用に伴う様々なトラブルの対処方法をお話しします。

講座開催期間：平成29年6月～平成30年2月

※申込み受付期間：平成29年4月1日～

※開催予定日の約2ヶ月前までにお申し込みください。

……………開催数は先着 **40** 講座です……………

お申し込み方法：裏面の申込書に必要事項を記載のうえ、メールまたはFAX

※メールでの申込みは、様式自由、裏面申込書を参考に必要項目を記載

お申し込み先：特定非営利活動法人なら情報セキュリティ総合研究所事務局 植谷(ウエタニ)

E-Mail: [moushikomi@nariis.or.jp](mailto:moushikomi@nariis.or.jp) FAX: 072-876-3515

費用：講師謝金、旅費等は不要です。\*\*\* 問合せTEL: 08053329588 \*\*\*

## お申し込みに関するお願い

- ・申込多数の場合や講師派遣の日程調整等で、ご希望の日程に添えない場合がございます。
- ・会場の確保、機材（プロジェクター・スクリーン等）の準備、テキスト等の印刷は、受講者側の対応でお願いします。

## お申込みから開催までの流れ

- ・申込書記載 → 申込（メールまたはFAX） → 事務局より申込みの確認連絡（メールまたは電話） → 受講者側と事務局で開催内容の等についての調整 → 講座開催

